

## 第2回 森林アクティビティ講座 を開催しました

10月6日(日)、雷別地区自然再生事業地で、公募で集まった市民の参加を得て、本年度第2回目の「森林アクティビティ講座」を開催しました。

今回の講座では、シードトラップの回収とタネの収集、ツリーシェルターの設置等を実施しました。

担当者からの作業手順等の説明の後、9月に設置したシードトラップの回収とドングリの収集を行ったところ、今年の結実は凶作のようで、ミズナラやカシワのドングリは少ない状況でしたが、カンバのタネが多く落ちていたことから、合わせて収集しました。

その後、笹地14へ移動し、先月、雷別ドングリ倶楽部の会員が植樹した広葉樹へ、エゾシカの食害から苗木を守るため、ツリーシェルターを100本、設置しましたが、参加者が手際よく作業を進めていただいた結果、予定より作業が早く終了し、午後からは森林散策を楽しみました。



▽ ツリーシェルター設置の様子



▽ カシワのドングリ



▽ カンバのタネ



▽ 設置したツリーシェルターの様子

第1回 森林アクティビティ講座(7月21日開催)で、作成・植樹したカミネッコが、防鹿柵内で元気に育っています。今後の成長が楽しみです。



▽ カミネッコの様子 (7月21日撮影)



▽ カミネッコの様子 (10月6日撮影)